

森のようちえんで  
地球温暖化防止  
を考える



やまなし森のようちえん  
ネットワーク

# 森のようちえんとは？

- u 幼少期の自然体験活動全般
- u 森や里山や畑、川、緑地公園など身近な地域の自然すべてが対象
- u 認可園、認可外保育施設、子育て支援など様々な運営スタイル
- u 山梨では、富士河口湖町、甲府市、北杜市、富士吉田市、忍野村、富士川町、韮崎市などにある
  
- u 1950年代にデンマークの母親が子どもたちを森へ連れて行ったのがはじまり

# やまなし森のようちえんネットワークとは？

## ▽ メンバー

山梨県内で森のようちえん活動を行っている団体、保護者など興味を持っている方。

## ▽ 目的

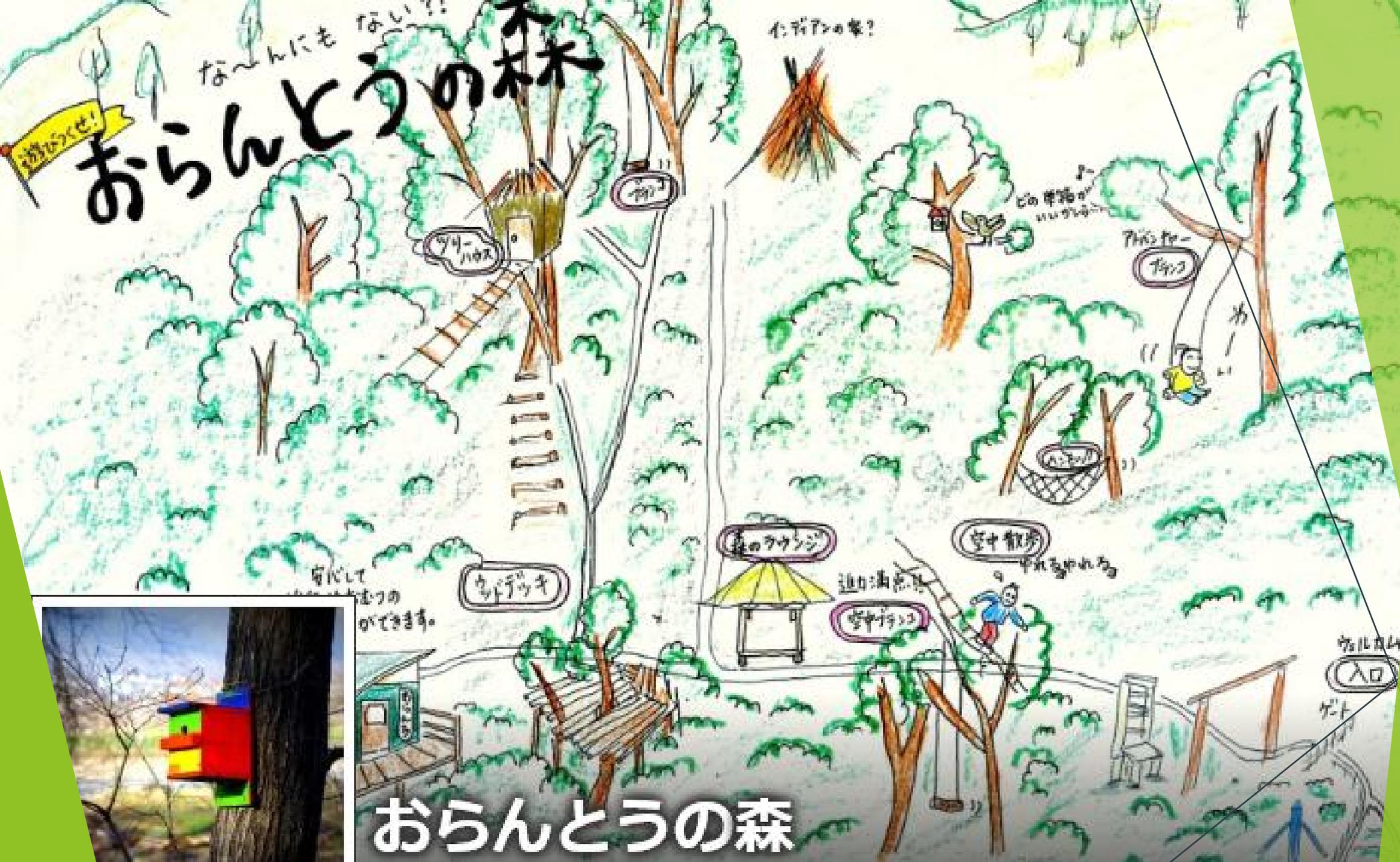
幼少期の自然体験活動の普及、啓発、質の向上

## ▽ 活動

二か月に一度の定期ミーティング、勉強会、イベントの開催

# 内容 ①オンライン勉強会

- v テーマ 生きる力
- v 9月15日(火) 18時30分～20時
- v 参加者 10名
- v 講師 おらんとうの森 福嶋孝一さん
- v Zoom オンライン
- v 概要 自然は遊ぶだけでなくたくさんのものを与えてくれる。  
足るを知ることが大切



おらんとうの森

# オンライン勉強会②

- v 2020年11月17日(火) 18時～19時30分
- v 参加者 8名
- v 講師 一般社団法人 地球温暖化防止全国ネット 井原 妙 さん
- v 楽しく温暖化防止を学び、実行できるプログラム
- v 身近にある環境マークを集めよう。  
エコルール、FSC、カエルマーク、RSPO
- ▶ハッケン 二十四節気  
気候変動の変化に敏感になるー> 温暖化防止の行動につながる



## ③冊子作成

おうち時間の増加



ブログで外遊びの場所、仕方

→ SDGsや温暖化防止アクションを発信



冊子作成

# 成果

## ～気づいたこと～

①大人 深く知る→納得→行動→広報



子ども

模倣→知識

・教育者や保護者の思いが大切

②新しい視点を学ぶ～地球温暖化防止の視点からみる

例 薪で野外炊飯

今まで 自然体験活動

→エネルギーを自給自足

→地球温暖化防止

# 課題～来年に向けて

- u 一般の方にも広く発信

- u 体験型イベント

→大人も子どもも体験型の方が学びが深まる

# 会員募集中！

## u 次回定期勉強会

2021年1月26日 (火) 19時～

テーマ やまびこDr.横地先生に聞く 自然療法の考え方  
『免疫とは？』

詳細、お申込みは以下ホームページをご覧ください。

## ▶ホームページ開設しました

🔍やまなし森のようちえんネットワークで検索